



条件付きって??  
どういうこと??

東海電子と一緒に  
読み解き考えていきましょう!



2023年1月から自動点呼実施スタート!

# 自動点呼

～ 実施のための課題とは ～

国土交通省が主催する運行管理高度化検討会によれば、  
2023年1月から自動点呼の機器認定制度を開始するという。  
もともと1年前から自動点呼は乗務後からスタートすることは決まっており、  
実証実験を重ねてきたが、結果「条件付き」となった。つまり、「無人化」ではないということだ。

「制度化にあたっては当面、条件付き点呼自動化（非常時は運行管理者等が対応）を対象とする。」

一方で、2022年4月からスタートした遠隔点呼だが、  
実は制度的にはさらなる規制緩和が予定されている。  
言ってみれば、制度的にはまだハンパであり（事実、遠隔点呼では電話点呼は対象外であり、従来型の遠隔地IT点呼の優良性外し、には至っていない）、プロローグに過ぎないのである。



## セミナー内容

- ◇ 乗務後自動点呼、22要件、このまま?
- ◇ 自動点呼 令和4年の予定
- ◇ コレジャナイロボ点呼、なぜ?
- ◇ 自動点呼 認定制度は、助成金のためか?
- ◇ 自動点呼機器は、市場にどれだけあるのか?
- ◇ セルフ点呼、無人点呼の未来
- ◇ 点呼時に運行管理者いらず、補助者いらず、の意味
- ◇ 「一元化」とは、実質運行管理者兼務解禁か?

10/7 金  
13:30-14:30

### 開催方法

ZOOMによるオンライン形式  
(30分前よりご参加頂けるよう調整いたします)

### 申込方法

下記URLまたはQRコードより登録をお願いいたします。  
[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_GMbvM4nGSM-QAEN\\_wiDGPg](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_GMbvM4nGSM-QAEN_wiDGPg)

